

平成 19 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社夢真ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐藤 眞吾  
(コード番号 2362 大証ヘラクレス)  
問 合 せ 先 執行役員経理部部长 青木 由行  
(TEL 03 - 3580 - 5434)

## 中期経営計画「人材ビジネスオンリーワン計画」の策定

当社は、来 29 期（平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）から新たに実施する中期経営計画「人材ビジネスオンリーワン計画」を策定しましたので、その概要を下記の通りお知らせ致します。

記

### 1. 事業戦略

現在の建築関係市場を見てみますと、建築関係技術者の人材の需給は、まだまだタイトであり、売り手市場となっております。

原因は日本経済が好調を維持していること。第二に建築現場の特長として、建築工事が竣工すると、そのプロジェクトチームは解散となります。そして、ゼネコンが次の建築工事を受注し、工事が開始されると再び多くの技術者が必要になるという業界固有のサイクルがあります。この建設業界特有の事情がゼネコンの元に、サブコン、各分野の工事会社が、その時々に応じて集まるのです。

施工管理技術者の世界も例外ではありません。そのため当社は、施工管理技術者を組織化し、若手を積極的に採用し OJT で訓練し一人前に仕上げていきます。そして技術者を夢真の強い営業力でゼネコンに売り込んでいきます。

ゼネコン現場で「夢真」はブランドとなっており、一人ひとりの技術者に対する経歴、能力、個性の把握、需要ニーズに応じられる人数など一定の信用、評価を得ております。

これは夢真が 37 年かけて築き上げてきた実績とノウハウであり、財産です。

ここにもう一度立ち返り、「人材ビジネスオンリーワン」を目指し、ますます他社と水を空ける戦略を目指します。

ここ 2 年かけて買収した派遣以外の企業を売却することにより、借入金を返済し、キャッシュリッチな企業を実現し、自社の強いところに経営資源を集中することにより、高収益企業を復活させます。

## 2. 各社の方針、施策

### (1) 夢真ホールディングス

本部経費を半減します。

また、M & Aを扱わないことにより、費用を削減することができます。

### (2) 夢 真

施工管理技術者、施工図作図事業（常駐作図者派遣、持ち帰り作図）  
年間売上げ伸び率 13%以上、営業利益率18%以上確保

具体的施策：

年間採用人員の確保 新人300名、中途採用150名、  
人材センター創設 人材採用・教育・サポート強化  
営業所開設 08年～10年 2営業所開設/年、6営業所から  
12営業所へ  
営業職増員 08年～09年 20名増員

### (3) 夢真エンジニアリング

廃棄物処理場、上下水道処理場、し尿処理場を中心とした環境プラントの  
維持管理、環境分析、施工管理業務

年間売上伸び率 13%以上 営業利益率 13%以上確保

具体的施策：

人材確保と技術力の向上、07年9月末580名から2011年980名へ  
社員研修により技能、技術力の向上  
開発営業による新規取引先開拓  
採算のよい施工管理、分析業務の受注体制強化  
公益企業向け営業強化  
新規営業所開設 09年中部地区目標 現在3拠点体制  
民間企業との取り組み強化

### (4) 夢真コミュニケーションズ

現在、約130名を一般人材派遣として送り出しておりますが、数年をかけてベースの再構築を目指します。

## 3. 数値計画

(単位 百万円)

	2008/9	2009/9	2010/9	2011/9	2012/9
連結売上高	12,314	14,607	16,856	19,122	21,387
夢真	8,480	10,139	11,656	13,200	14,916
夢真エンジニアリング	3,100	3,550	4,100	4,650	5,000
その他	734	918	1,100	1,272	1,471
連結経常利益	1,664	2,053	2,401	2,847	3,179
夢真HD含む	1,664	2,053	2,401	2,847	3,179
夢真HD含まず	2,250	2,534	2,807	3,228	3,554
連結当期利益	948	1,170	1,368	1,622	1,812
配当性向	30%	30%	30%	30%	30%

(注) 上記に記載した数値計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。今後の業況等の変化によりましては、上記計画を見直す場合があります。

以上